

発展を目指す企業家のための経営指南役

No. 515

平成21年 4月27日(月曜日)

社外重役

Selected Clients & Professionals Relationship

発行)株式会社ノースアイランド
 東京本社)東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル5F
 Tel.03-3216-2004 Fax.03-3216-0439
 大阪支社)大阪市北区堂島2-1-31 京阪堂島ビル5F
 Tel.06-4799-2004 Fax.06-4799-0539

マーケティング

「兼続」人気、3県で町おこし過熱 大河ドラマの驚異的な経済効果

端午の節句といえば武者人形。兜を冠した五月人形のスターは長年、伊達政宗と相場が決まっていた。ところが今年も、同じ奥州にあって政宗とほぼ同時代の直江兼続の「愛」の兜人形に注文が急増しているという。歴史出版物も昨年の「篤姫」に引き続き好調だ。

NHKの大河ドラマは主要な舞台となるその地方の町おこしに大きな貢献をしてきた。「天地人」兼続は上越(新潟県)生まれで、後に上杉家の養子となり山形県、福島県と3県にまたがってドラマは展開する。各地の歴史遺産をテコとした集客合戦の火蓋も切って落とされ、川中島合戦さながらにヒートアップしている。

日銀がはじいた高視聴率の大河ドラマ「篤姫」の経済効果は364億円であったという。課題はブームを地元産業に反映させ、かつ一過性で終わらせずできるだけ持続させることである。

「天地人」は3県にまたがる広域圏型だが、3県の酒蔵・酒販卸会社が県境、商圈を越えて共同企画の新商品を生み出し、目標を超えるヒットとなった。「共同企画」という思いがけない商戦略に今後の手ごたえも感じている。福島・山形両県の温泉旅館は「連泊提携」(期間限定)し、ドラマ後半に合わせ再開も検討中。地元の菓子製造・お土産店、飲食店も含め、ねらいは北東北や関東からの観光客に定めている。旅行・観光バス会社も、定額給付金や高速道路割引の追い風を受け、GWという正念場を迎えようとしている。

税務会計

株式評価損の損金算入基準明確化 法人の合理的判断基準提示を尊重

国税庁はこのほど、「上場有価証券の評価損に関するQ & A」を公表し、企業が所有する株式の評価損を損金算入するにあたっての基準の明確化を図った。

税務上、株式の価額が著しく低下し、帳簿価額を下回る場合は、その帳簿価額と時価の差額を損金経理によって減額し、評価損を損金算入することが認められている。

この場合の「著しく低下したこと」について、法人税基本通達では、株式の期末の価額がその時の帳簿価額のおおむね50%相当額を下回ることになり、かつ近い将来その価額の回復が見込まれないことをいうものとされている。特に問題となるのは、どのような状況であれば「近い将来回復が見込まれない」と言えるのかという点である。

そこでQ & Aでは、株価の回復可能性がないことについて、法人の側から、過去の市場価格の推移や市場環境の動向、発行法人の業況等を総合的に勘案した合理的な判断基準が示される限りにおいては、税務上はその基準が尊重されることを明らかにしている。したがって、必ずしも株価が過去2年間にわたり帳簿価額の50%程度以上下落した状態でなければ損金算入が認められないものではないと説明している。

さらに、株式発行法人に係る将来動向や株価の見通しについて、専門性を有する客観的な第三者の見解があれば、これを合理的な判断の根拠のひとつとすることを認めている。

今週のキーワード

大河ドラマの
経済効果

日銀支店などの調べによると、「篤姫」は平均視聴率も歴代トップ。以下、「利家とまつ」(355億円)「新選組」(203億円)「義経」(179億円)。「天地人」は204億円と予想する。泣き所は放映の翌年の反動減で、鹿児島支店は「篤姫」効果を220万人の観光客増とはじいたが、今年は127万人減少と予想、経済効果の反動減は172億円という。高視聴率が必ずしも経済効果に波及せず、ガイド誌、DVDなど関連商品も勢いはない。それでも各地からの番組誘致は今も20余りという。

配信先の変更、配信停止のご希望はお手数ですが Tel.03-3216-2004 または info@knowsi-land.jp までご連絡ください。